

# ”ひと声、助け舟” 『よろずや前原』 活動報告

代表者 佐藤 昭(477-8051) 杉山 元司(475-2944)

平成28年11月15日

## 『よろずや前原』は「高齢者町会員など」の支援を目的とする「助け合いの会」です。

- 「困ったときはお互いさま」の気持ちで利用する側も支援する側も  
対等な立場で、地域住民同士が助け合うことが目的です。
- 支援対象者は藤崎台町会内に居住する  
高齢者世帯、障がい者世帯など、「支援を必要としている町会員」です。  
※但し、子供・孫など作業できる同居人がいる世帯は原則として対象外です。  
・作業は男性ボランティア・メンバー10名が対応します。
- 支援の対象は臨時的、且つ短期的で、素人が出来る軽易な作業です。  
・500円/時間の作業料と材料費等を負担いただきます。

### 「よろずや前原」の活動履歴

- H25. 7 民生委員と有志により「助け合いの会」立上の検討キックオフ・ミーティングを開催。  
その後4ヶ月の検討期間をへて、町会本部の賛助・支援をいただき、11月にメンバー5名  
で「よろずや前原」としての活動を開始した。
- H26. 2 船橋市地域福祉課により「助け合いの会」として承認・登録され、市負担によるボランティア  
保険への加入が認められた。
- H25年度 7名で13件の依頼に対応した。
- H26. 11 メンバーの技術向上を目的に、講師を招いて「植木剪定講習会」を町会集会所で開催した。  
町会本部役員を含め11名が参加し、机上・実技講習を受けた。
- H27. 1 生きがい福祉事業団の講師経験者をお願いして、「襖、障子の貼替講習会」を町会集会所  
で開催した。メンバー以外の希望者を含め、11名が参加した。
- H26年度 9名で22件の依頼に対応した。 H27年度 10名で20件の依頼に対応した。
- H28年度 11月末までに10名で20件の依頼に対応予定。

★月例会議、個別打合で作業スケジュールの調整、工具の手入れや技術向上勉強会などを行っています。  
又、メンバー各人が必要とされ、責任を実感できること、依頼者から喜んで頂けることを楽しんでおります。

### (過去の作業例)

- ①庭木の伐採・剪定、花壇・庭の掘返し・除草
- ②網戸・障子・襖の張替え、補修・調整
- ③家具の移動、撤去、整理・廃棄
- ④宮繕作業(下駄箱修理、ドアノブ・鍵の交換、カーテンウォール改修)
- ⑤蛍光管・電球の交換、LED照明付替え
- ⑥水道パッキン交換
- ⑦カーポットの解体・撤去・廃棄・波板交換、物置の移設・撤去・廃棄、ブロック塀・フェンスの設置・撤去
- ⑧イベント開催(包丁砥ぎ・網戸張替)

### ●船橋市地域福祉課、社会福祉協議会との連携

- ・情報交換会への参加——年1回の活動報告の他、随時開催される情報交換会にも参加しています。
- ・前原地区社協「助け合いボランティア」への協力  
前原地区社協に「生活支援コーディネーター」が配置され、町会・自治会単位の「助け合い ボランティア  
グループ」の立上を支援する活動が進められております。  
「よろずや前原」として、既に活動している社協内の「助け合いボランティア」だけでなく、立上を検討  
している他町会グループとも連携した活動を目指しております。

### ボランティア報酬と利用料について

「よろずや前原」は船橋市地域福祉課に登録されている「助け合いの会」35団  
体の一つで、無償ボランティアです。無償、有償の違いは、ボランティア活動を  
する個人にボランティア報酬を支払っているかどうかの区分です。無償は14団  
体で、ボランティア保険の保険料は市社会福祉協議会(ボランティアセンター)  
に負担いただいております。利用者からいただいた利用料は、そのすべてを  
会の活動費・運営費に充てております。

活動の詳細は  
町会ホームページ  
(fujisakidai.com)  
のトップページ右メニュー/  
「3.1よろずや前原」を  
検索願います。